

せん のう —放射線と放射能—

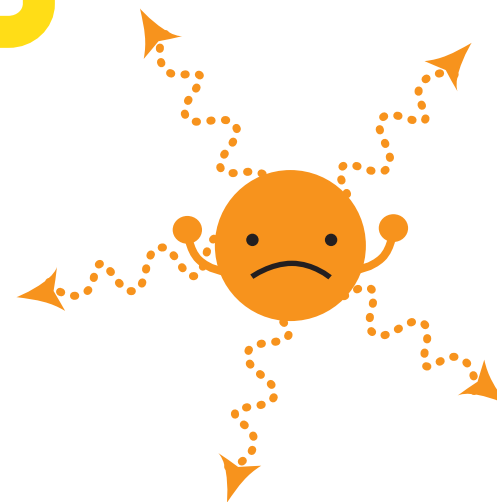
せん 放射線

- ・テレビの電波のような目に見えない光。
または、速くて遠くまで飛ぶ、すごく小さな粒のこと。



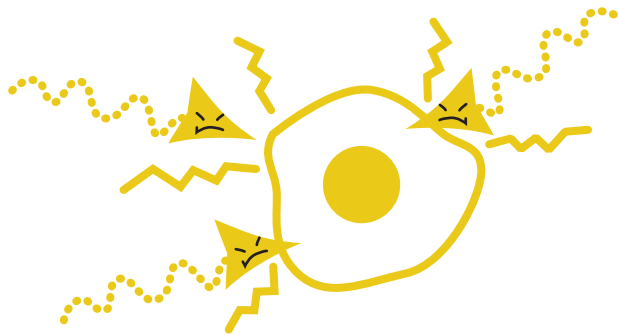
のう 放射能

- ・放射線を出す力。
- ・力のもとは、モノ。
- ・やっぱり目に見えない。

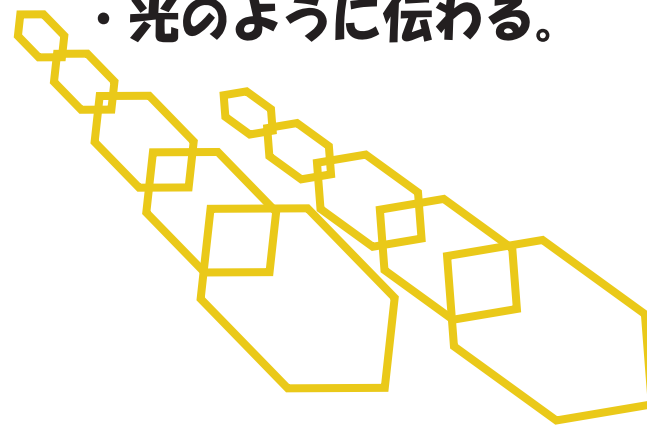


せん —放射線とは—

- ・人の細胞を傷つける可能性がある。



- ・光のように伝わる。

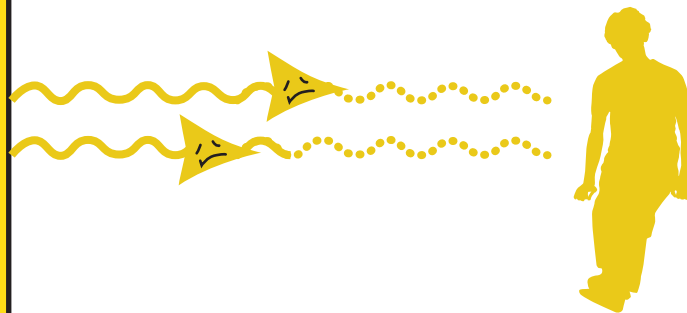


- ・モノや壁で、ある程度
さえぎる事ができる。
(家の中にいるとより良い)



※木造よりもコンクリート！

- ・遠いと弱くなる



- ・よく見かける

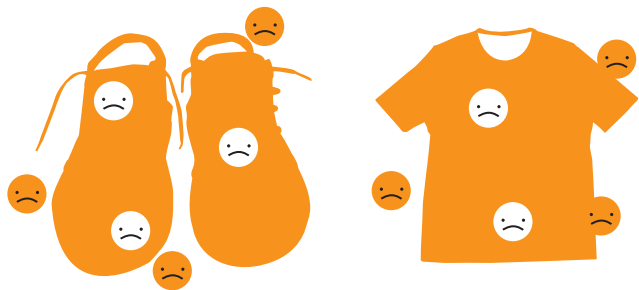
$\mu\text{Sv/h}$

は、

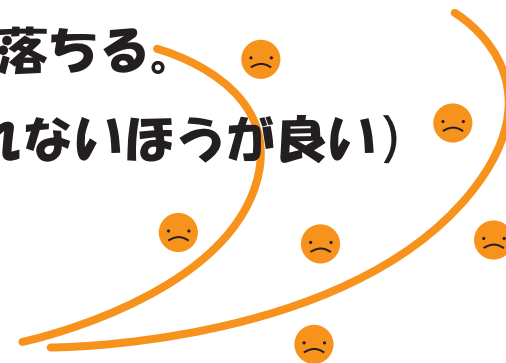
どれだけ放射線が
届いているかのこと。

のう —放射能をもつモノは—

- ・モノなので、運ばれることがある。



- ・ときに、風で舞い上がり、
雨で地面に落ちる。
(雨には濡れないほうが良い)



- ・見えない光を出す力は、
時間がたつと減る。



- ・菌じゃないので、
感染しない。

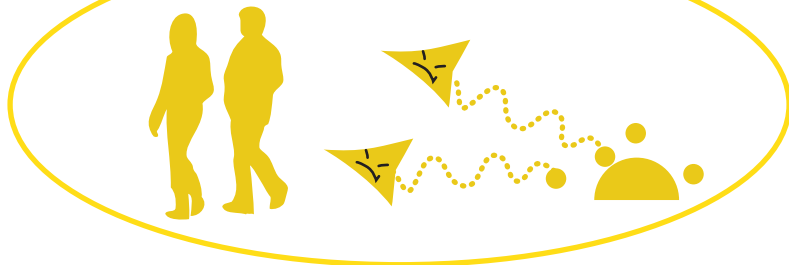


一気をつけること

せん 放射線

できるだけ、あびない

- ・ 出ているところから遠くに行く。



- ・ 近くの人は家の中にいる



のう 放射能

をもつモノを

食べない、運ばない、持ち込まない



× 水たまり



× 雨に濡れない



× 家に入る前に
服をはらう



× よごれた手を
なめない